

令和6年度
事業報告書

社会福祉法人 やながせ福祉会
認知症対応型通所介護
大津みやび野デイサービスセンター

令和6年度 事業計画

目 標	認知症の症状に応じた支援や活動意欲向上に繋がる支援を実施していくことで、自宅生活の継続を図る。
理 由	家族より「これまでできていたことがだんだんできなくなっている」と認知症の進行や日常生活動作の低下に関する相談があることを踏まえ、個々の利用者の状態に応じた活動を計画し、支援を実行していくことで、住み慣れた自宅での生活の継続を図りたいため。
具体的対応策	1. 利用者の身体状態・認知症の症状を的確に把握し、モニタリング様式・体制を見直し、職員会議の場で報告・検討していくことでケアの統一を図る。 2. 自宅生活を意識し、楽しみやいきがいが感じられるようにお菓子作りや季節に応じた外出支援等を企画する。 3. タブレット端末にて支援内容や活動時の様子などを家族や担当介護支援専門員に報告し、意見交換を行うことで情報の共有化と家族の想いやニーズを確認する。 4. 既存の広報活動に加え、視覚的効果があるインスタグラムを活用し、事業所の周知やイメージアップ、支援の質の向上を図る。

令和6年度 事業報告

事業報告	利用者の状態や認知症症状について、担当職員間で意見交換し、連携していることで個々の認知症症状に合わせた支援や余暇活動を提供することができ、特に新規利用者の利用継続につなげることができた。 広報活動は、利用者毎の個人便りの配布を継続し、家族や担当介護支援専門員に利用時の活動や取り組み内容を周知していくことができた。Instagramについては、都度、活動内容を発信していたが、さらにQRコードを記載した案内チラシを各居宅介護支援事業所に配布することでより一層、事業内容の周知が図れるようにしていきたい。
事業運営総括	6年度は短期入所生活介護の利用回数の増加や小規模多機能の利用もあり、稼働率が低下した時期もあったが、家族への活動内容の報告や各居宅介護支援事業所に対して事業所の取り組み内容の発信を継続したことで年間稼働率は80%以上を維持することができた。 また、新しくサービス利用される新規利用者が増えたため、7年度では楽しみを持つことができるような取り組みや長く自宅生活ができることを意識した機能訓練を実施していきたい。 広報活動を兼ねた個人便りとInstagramを通じて、活動時の様子や事業所の取り組みを報告、発信していくことで、事業所の周知と稼働率の上昇を図っていきたい。

要介護度の状況 《平均要介護度 介護 2.05》

令和7年3月31日 現在

	人 数	割 合
要支援 1	1	3%
要支援 2	1	3%
要介護 1	14	43%
要介護 2	5	15%
要介護 3	6	18%
要介護 4	5	15%
要介護 5	1	3%
合 計	33	100%

月間利用実績（人数）

令和6年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
要支援 1	0	0	0	0	0	0	1	2	1	1	1	1	7
要支援 2	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	6
要介護 1	13	13	14	13	14	15	14	13	14	13	13	14	163
要介護 2	7	4	4	3	3	4	5	6	6	6	6	5	59
要介護 3	7	6	5	5	5	5	5	5	6	6	6	6	67
要介護 4	2	2	2	2	3	3	3	3	4	4	6	5	39
要介護 5	1	1	2	1	1	2	2	2	2	2	1	1	18
合 計	30	26	27	24	26	29	31	32	34	33	34	33	359

月間利用実績（延べ人数） 《稼働率 84.4%》

令和6年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
要支援 1	0	0	0	0	0	0	4	5	4	4	4	5	26
要支援 2	0	0	0	0	0	0	2	2	4	4	4	4	20
要介護 1	130	142	134	124	108	95	106	89	75	67	72	79	1,221
要介護 2	66	30	33	29	28	33	46	61	65	61	61	54	567
要介護 3	68	63	66	67	65	70	63	66	73	72	74	80	827
要介護 4	19	20	19	20	22	22	27	21	39	41	40	41	331
要介護 5	5	8	8	9	9	10	16	18	18	10	8	9	128
合 計	288	263	260	249	232	230	264	262	278	259	263	272	3,120

開所日数

令和6年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
日数	26	27	25	27	27	25	27	26	24	24	24	26	308

曜日別延べ利用実績

令和6年度

	月	火	水	木	金	土	合計
人数	540	562	467	561	446	544	3,120
割合	17%	18%	15%	18%	14%	18%	100%

1週当たり平均利用人員

令和6年度

	月	火	水	木	金	土	合計	1日平均
人数	10.4	11	9.2	11	8.7	10.5	60.8	10.1
割合	17%	18%	15%	18%	14%	18%	100%	—

回数別利用人員

令和7年3月31日現在

	1回	2回	3回	4回	5回	6回	合計
人数	12	10	10	0	1	0	33
割合	37%	30%	30%	0%	3%	0%	100%

保険者の状況

令和7年3月31日現在

保険者	人数
姫路市	33
合計	33

年齢別構成状況

令和7年3月31日現在

	65歳以下	65歳以上 から 70歳未満	70歳以上 から 75歳未満	75歳以上 から 80歳未満	80歳以上 から 85歳未満	85歳以上 から 90歳未満	90歳以上	合計
男	0	0	2	3	4	2	0	11
女	0	0	1	5	5	7	4	22
全体	0	0	3	8	9	9	4	33

日常生活状況

区 分		実 数	割 合
歩 行	自 力 歩 行	23	69.7%
	杖等の歩行補助器使用	4	12.1%
	車 い す 使 用	6	18.2%
食 事	自 分 で 可 能	30	90.9%
	一 部 介 助	1	3.0%
	全 介 助	2	6.1%
入 浴	自 分 で 可 能	13	50.0%
	一 部 介 助	7	26.9%
	全 介 助	6	23.1%
着 替	自 分 で 可 能	13	50.0%
	一 部 介 助	7	26.9%
	全 介 助	6	23.1%

令和7年3月31日 現 在

区 分			実 数	割 合
排 泄	トイ レ	自分で可能	20	60.6%
		介 助	13	39.4%
	内おむつ使用		0	0.0%
認 知 症 高 齢 者			33	100.0%

対 象 人 数	33
---------	----

※入浴・着替対象人数 26人

行事報告

	行 事	趣味・生きがい活動	レクリエーション及び体操
4 月	ドライブ：桜・芝桜観賞 作品作り	計算ドリル 漢字トレーニング 塗り絵	ボーリングゲーム バケツボール入れ
5 月	園芸 作品作り	計算ドリル・塗り絵 各種パズル	風船バレーボール ボールコロコロインゲーム
6 月	ドライブ：あじさい観賞 作品作り	計算ドリル 漢字トレーニング 塗り絵	輪投げゲーム ボールコロコロインゲーム もぐらたたきゲーム
7 月	七夕飾り作り 作品作り ドライブ：蓮の花観賞	書道（ペン）習字 塗り絵・計算ドリル	ブロック積み カメレオンゲーム ボーリングゲーム
8 月	作品作り	計算ドリル・塗り絵 書道（ペン）習字	バケツボール入れ 風船バレーボール 音楽体操
9 月	敬老の日祝い 作品作り お菓子作り	書道（ペン）習字 カラオケ・塗り絵 計算ドリル	おじゃみ投げ ブロック積み ボーリングゲーム
10 月	ドライブ：コスモス観賞 作品作り	漢字トレーニング 計算ドリル・塗り絵	絵合わせゲーム 輪投げ 風船バレーボール
11 月	ドライブ：紅葉観賞 作品作り やながせ文化祭	計算ドリル・塗り絵 漢字トレーニング 書道（ペン）習字	バケツボール入れ ボール体操 絵合わせゲーム
12 月	クリスマス会 お菓子作り 作品作り	計算ドリル 漢字トレーニング 塗り絵	ボーリングゲーム おじゃみ投げ ブロック積み
1 月	作品作り	計算ドリル 漢字トレーニング 書道・塗り絵	風船バレーボール バケツボール入れ 絵合わせゲーム
2 月	節分豆まき （鬼当てゲーム） 作品作り	計算ドリル 漢字トレーニング ペン習字・塗り絵	風船バレーボール 輪投げ ボール投げゲーム

	行 事	趣味・生きがい活動	レクリエーション及び体操
3 月	ドライブ：菜の花観賞 作品作り お菓子作り	計算ドリル 漢字トレーニング ペン習字・塗り絵	ブロック積み おじゃみ投げ バケツボール入れ

	行 事	趣味・生きがい活動	レクリエーション及び体操
定期的	ドライブ外出 お誕生日会	書道・ちぎり絵	ビデオ体操・散歩・口腔体操 メドマー・マイクロサーミー ラジオ体操

職員間の内部研修の実施状況（令和6年度）

研 修 名	研 修 内 容	参 加 職 種	参加人数	期 間	講師（職・氏名）
基本理念・接遇研修	法人理念・服務心得・ハラスメント、高齢者虐待・人権意識、個人情報保護について	全職種	6名	4月27日	管理者
身体拘束・虐待防止研修	身体拘束・虐待防止に関する制度と内容について	全職種	6名	5月18日	生活相談員
BCP（業務継続計画）訓練	自然災害時における机上訓練	全職種	4名	5/27～5/31	施設長、管理者
リスク管理研修	ヒヤリハット数と事故報告件数の対策の視点について	全職種	6名	6月22日	生活相談員
感染症に関する研修	感染症に関する学び・対策について	全職種	5名	7月27日	看護師
認知症に関する研修	認知症状に対する事例検討・対策について	全職種	6名	8月24日	生活相談員
BCP（業務継続計画）訓練	感染症発生時における対策	全職種	4名	9月24日	施設長、管理者
リスク管理研修	ヒヤリハット数と事故報告件数の対策の視点について	全職種	5名	9月24日	生活相談員
認知症に関する研修	認知症の種類や症状について	全職種	5名	9月23日	生活相談員
BCP（業務継続計画）訓練	自然災害時における訓練	全職種	3名	10月24日	施設長、管理者
基本理念・接遇研修	法人の基本理念や接遇について	全職種	5名	10月26日	管理者
感染症に関する研修	感染に関する学び・対策について	全職種	5名	11月26日	看護師
リスク管理研修	ヒヤリハット数と事故報告件数の対策の視点について	全職種	5名	12月19日	生活相談員
入浴研修	入浴の手順と注意点について	全職種	6名	1月25日	生活相談員
安全対策研修	避難に関する手順、動きの確認について	全職種	6名	2月22日	生活相談員
リスク管理研修	ヒヤリハット数と事故報告件数の対策の視点について	全職種	5名	3月22日	生活相談員

法人内研修の実施状況 (令和6年度)

研 修 名	研 修 内 容	参 加 職 種	参加人数	期 間	講師 (職・氏名)
接遇強化研修	接遇マナーの基本、高齢者尊厳・法人理念と倫理を意識した接遇、報告・連絡・相談、感情マネジメントについて	全職種	3名	4月11日 4月24日 5月15日	株式会社ニッソーネット
災害研修	能登半島地震災害派遣 (1.5次避難所)、避難者の生活と支援の実情、課題について	全職種	3名	4月11日 4月24日 5月15日	生活相談員
人権意識研修	講義：虐待・人権侵害が想定される介護場面、人権意識、コンプライアンス、理念の共有について 演習：概念明確化等技法によるグループワーク	生活相談員	1名	2月26日	事務長

避難等災害訓練の実施状況 （令和6年度）

実施日	訓練種目	訓練内容
6月24日	日中火災避難訓練	厨房からの火災発生時の避難誘導確認訓練
2月21日	日中火災避難訓練	厨房からの火災発生時の避難誘導確認訓練、災害発生時の対応、手順

苦情対応

苦情なし

事故対応

発生日	事故内容	事故対策
令和 6 年 6 月 29 日	「転倒」 ドライブ外出中に利用者よりトイレに行きたいとの訴えがあり、近隣のコンビニに職員が付き添いながら行く途中で、車止めに躓き、転倒した。	①外出出発前にトイレ案内する。 ②訴えあった場合は、付き添いながら周囲に注意し、移動介助を行う。 ③外出時は添乗を含め、職員 2 名で対応する。
令和 7 年 1 月 6 日	「請求ミス」 送迎減算があったにも関わらず、誤った金額で請求し、差額分を家族に返却した。	①送迎減算など予定外の有無を都度、確認し、請求金額に誤りがないか確認する。 ②二重確認を行う。
令和 7 年 2 月 12 日	「請求ミス」 請求書にて、利用日の実績入力の際に、別の利用者で実績を入力し、利用者家族より利用していない日に利用になっていると指摘を受け、再請求した。	①実績の入力は連絡帳の控え（実施記録）を参照しながら入力する。 ②二重確認を行う。